

知って得する
白洋舎からのお便利

ふんわり

和服の虫干し



和服を長く楽しむためには欠かせない『虫干し』。実際に、いつ、どのようにすれば良いのかご存知ですか？今回は、和服の虫干しの方法についてご紹介します。

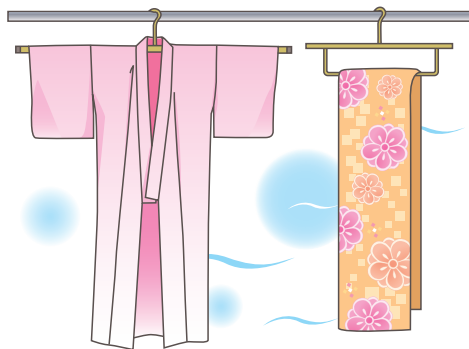
いつすれば良いのでしょうか？

- ・1月下旬～2月下旬 ▶ 空気の乾燥する時期に和服を出し、カビや変色を防ぎます。
- ・10月下旬～11月下旬 ▶ 夏に活発に繁殖する衣類害虫を追い払い、虫食いを防ぎます。



どのようにすれば良いのでしょうか？

晴天が続いている日の、午前10時～午後15時にします。風通しが良い、直射日光の当たらない部屋に、着物ハンガーに一枚ずつ着物を裏返して掛けます。この時、全体にカビや変色、虫食いがなければ点検します。帯揚げや帯締めなどの小物、着物を包むたとう紙も一緒に干します。収納場所を掃除して、防虫剤や乾燥剤（除湿剤）の使用期限が切れていないか、確認しましょう。



虫干しは、年に三度するのが理想ですが、最低でも一度はしたいものです。虫干しは手間がかかって面倒、時間の余裕がない、というお客さまには、白洋舎の和洗（和服クリーニング）＋クリーンパックがおすすめです。

白洋舎のクリーンパック

料金 **3,150円**
(本体価格 3,000円)

カビや虫食いから衣類を守る長期保存パック。圧縮パックとは異なり、きつい折りジワはつきません。着物ですと、3年の保存が可能です。

